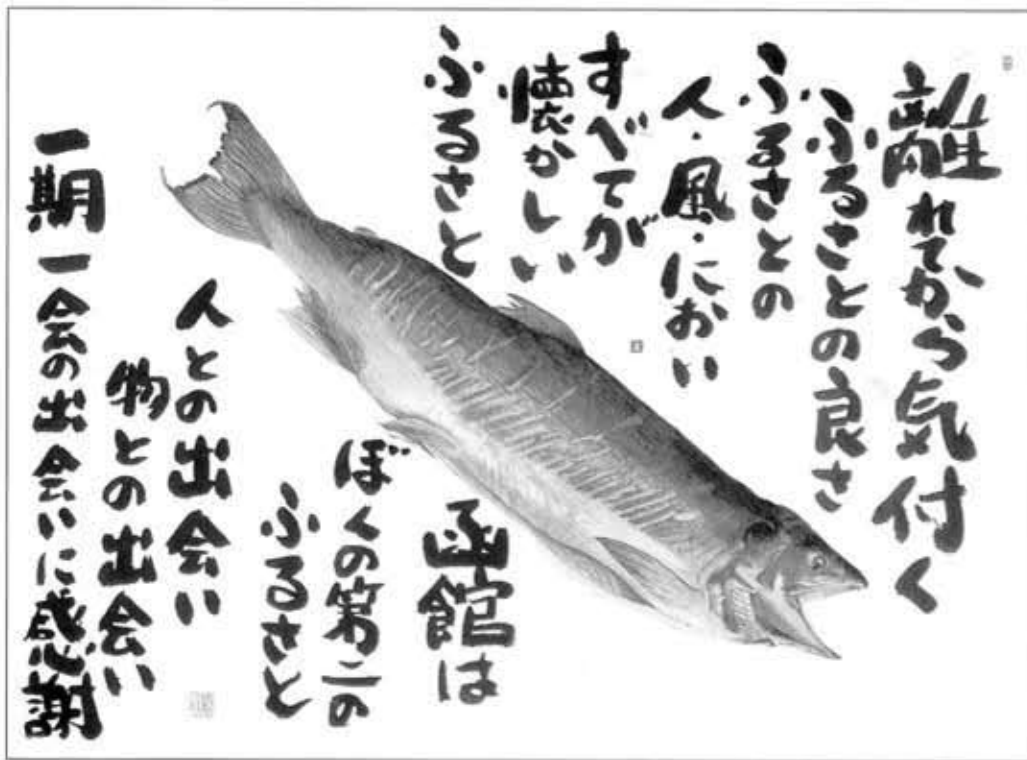


お西さん

2004
3-4



「なごみ」 岸井 頭珠

『イラク』

自衛隊のイラク派遣が連日マスコミによって報じられている。イラクの現状はご存知のとおり、武器爆弾をもって紛争を解決しようとするものであり、このことが私たちの容認できることでないのは明らかである。私たちは戦争をどのように捉えればいいのか。

このたびのイラク戦争が、アメリカのブッシュ大統領の「イラクは悪の枢軸」と決め付けた発言から、始まったことは事実の示すとおりである。

相手を「悪」と決め付ける側、すなわちアメリカは「善」であると言う主張になる。これが人間世界の論理である。自らを是とし対立するものを非とする。断っておくがここでどちらが是でどちらが非であるかを議論するつもりはない。人間の世界は是非善悪を、絶えず自分を是として善として考えるから、それを論じてみても対立を深めるしかない。これは国家間の問題に限らず、隣近所の人間関係でも同じことである。

聖徳太子は、

心のいかりを絶ち、おもてのいかりを棄てて、人の違うことを怒らざれ、人みな心あり。こころのおの執るところあり。かれ是とすれば、かれ非とす。われ是とすれば、かれ非とす。われかならずしも聖にあら

ず、かれかならずしも愚にあらず。ともにこれ凡夫のみ…(「十七条憲法」第十)

この、「ともにこれ凡夫のみ」と気づくことこそ平和への第一歩である。是と非。善と悪という基準を立てることによって、私たちは抜け出ることでできない循環に入ってしまうのである。

親鸞聖人は
弥陀智願の広海に

凡夫善悪の心水も

帰入しぬればすなはちに

大悲心とぞ転ずなる
(「正像末和讃」)

凡夫善悪の心水とは聖人のご左訓によれば、「凡夫の善の心、悪の心をみずにたとえたるなり」と解説されている。

是非善悪の世界は、いくら主張してみても迷いから、争いから抜け出ることができない。

しかし、如来の大慈悲の「海」に入ることによって善も悪も是も非もみんなおなじ仏様の心に転じられていくのである。

キリスト教世界、イスラム教世界には通じない考え方なのであろうか。いまこそ念仏者として考えて見なければならぬときである。

輪番 山内 教嶺

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

よつこそ函館へ

布教使さん紹介

『お聴聞』

三月十二日(金)～十五日(月)
福岡教区 鞍手組 願照寺

島田 専融氏

浄土真宗は聞の宗教です。聞くより他に私の救われる道はありません。親鸞聖人は「教行信証」信巻に「経」(大経下巻)に「聞といふは佛願の生起本末を聞いて疑心あることなし、これを聞といふなり。」「佛説阿弥陀経」には「如是我聞」と始まり「如是我聞」とは、かくの如く我れ聞く、私見を交えず真実を真実の通りに素直に聞くのです。光明無量(はかりしれない智慧)寿命無量(限りなき命)限りなき慈悲の阿弥陀佛(南無阿弥陀佛)の功德の総てを全徳施名と名号六字に封じ込め衆生(私)に廻施して下さるのです。名体不二の阿弥陀佛は声の佛(南無阿弥陀佛)となり苦惱の世界より一步

も出る事が出来ず哀れな私に、そのまま来いよ、必ず救う早く目覚めてくれよと、声の限りに呼びかけて下さる相が名号み佛さまの活動体なのです。もし、そなたを救うことが出来なければ我は佛にならぬと、正覚をかけてのお誓いです。この呼び声が届いた時信心となり往生成佛の正因(きさしき種)となり、何時でも、どこでも、誰でも、間違いない身と、佛のかたより治定せしめたまうのです。「信心を真の心と、よむうえは、凡夫の迷心にあらず是全く佛心なり、これを凡夫にさずけ、たまふとき信心とはいわゆるなり」(先哲の言葉)浄土真宗は他力回向の信心で往生即成佛と聞信の一念に正定聚の位に定まり、死んで良し、生きて又良しと安心して、一息く白道を歩ませて頂く身を喜び、お陰様と生き抜く力を頂き両手合わせてお念佛申す人生が恵まれるのです。「聞く力信じる力我にな

し、唯み佛の独り用」聞くことも信じることも皆総て本願力にはからわれ、信じせしめられ合掌せしめられ、お念佛申さしめられるは、先手かけて、のみ佛さまの独用でありました。「歎異抄」に「弥陀五劫思惟の願を、よくく案ずれば二重に親鸞一人が為なりけり」と頂かれました。法蔵菩薩の御苦勞を他人ごと、聞き流さず私一人の為と受け止めお聴聞は常に弥陀の初言と聞き、又今日の御縁が今生最後の御縁と命の長綱を引かずお聴聞に精進し、人界受生の喜びと佛法に遇えた幸を子や孫に有縁の人に伝えて行使命を忘れず御恩報謝で餘生を強く明るく生き抜きませう。



「正信偈」のおはなし(3)

前号は休載しました。輪番が交わりましたので、執筆者が交代します。今号より山内が担当いたします。どうぞよろしく。

さて連載の第二回までは、正信偈の構成についてお話は進んでいました。少し後戻りします。正信偈を著して下さった親鸞聖人のお心とも言うべき「偈前の文」についてお話しておきます。

第一回第二回です。述べておられますように、正信偈は親鸞聖人の「願浄土真実教行証文類」という全部で六巻の書物の中の二巻目「行の巻」の最後のほうに書かれている六十行百二十句の漢字で書かれた偈(うた)です。この正信偈が親鸞聖人の七百回大遠忌に際して意識されましたがその題が「しんじんのうた」と名づけられていますように、親鸞聖人ご自身が自ら「信心を偈(うた)として著されたものです。

偈前の文は「帰命無量寿如来」と始まる直前にお述べ下さっています。少し難しいですが短い一文ですから、ご紹介しておきます。しかれば大聖(釈尊)の真言に帰し、大祖の解釈に聞して、仏恩の深遠なるを信知して、「正信心仏偈」を作りてはく、

これが、「偈前の文」です。「大聖の真言」(だいしようのしんこん)というのは、釈尊の真実なる教えという意味です。

「大祖の解釈」(だいそのがしやく)とは、正信偈の中に著されていますように、インド中国日本の七人の高僧方すなわち七高僧方が釈尊の教え、ここでは浄土三部経を中心とするお経に表されている内容を七高僧が私たちがにわかりやすいように、釈尊の真意を解説して下さっている、七祖の著して下さった書物をさします。

したがって、親鸞聖人は釈尊のお言葉である浄土三部経に表されている教えと、それを解釈して下さった七高僧方の著述によって、阿弥陀如来のお慈悲の心が量り知れないほど深いものであることが心の真底に感じられたので、聖人ご自身がその喜びを「偈(うた)」にするのであると仰せくださいました。

ですから正信偈は親鸞聖人ご自身の信心を明らかにして下さった一文であります。

私たちは毎朝正信偈をお勤めするときに、親鸞聖人のお心に接する思いをもって読誦させていただきたいものです。

春季彼岸会

日時

三月十八日(木)

午後一時三十分より

台町出張所

三月十九日(金)

二十一日(日)

晨朝/朝七時より
連夜/昼一時三十分より

東川町 本院本堂にて

講師

安芸教区 高田北組 万福寺

拝志 學慧氏

●本院納骨堂及び台町墓地におきまして
十八日(木)～二十一日(月)までおつとめを
致します。

●二十日(土)は本院にてラムネとおだんごを
用意致しますのでどうぞご利用下さい。

春季彼岸会

布教使さん紹介

三月十九日(金)～二十一日(日)

『彼岸に生きる』

安芸教区 高田北組 万福寺

拝志 學慧氏

春季彼岸会のご法縁をい
ただき有難うございました。
宜しくお願い致します。

京都大学元総長・平沢興
先生は、

「生きるとは 燃えること
だと存じます

仕事に燃え 奉仕に燃え
人に燃えることです」

といわれました。

金子大栄先生は、

「ありがとうは人間に

生まれたことのありがたさ

かたじけないとは

仏法にあったことの

かたじけなさ

もつたいないとは

今日こうして生かされて

いることのもつたいなさ

と言われました。真実の

み教えの中に、人生を歩ま

れた先師のお言葉です。

春のお彼岸に入ります。

彼岸というのは、こちらの
岸に対する彼の岸です。

こちらの岸とは、私たち人
間の世界、彼の岸とは、お浄
土仏の世界です。

彼岸を迎えるとは、彼岸
に目覚め彼岸に向かって生
きるということです。

生老病死の苦しみ、悲し
み苦悩多い人生を、仏の世
界に向かって力強く生きる

一筋の道を、あゆみ続ける
ということなのです。その一筋

の道を、歎異抄に、念仏者は
無碍の一道なりと明示され

ました。

お念仏に育てられ、謙虚
に虚心に、力強く、彼岸に向

かって歩ませていただきました
いと存じます。

合掌

御門徒さん 紹介

「ほっとする」北の宿

今回紹介させていただきます「シルバーハウス
北の宿」は大山紀子さんオーナーの高齢者向き
温泉付き下宿です。

デイサービスは、温泉入浴にはじまりゲーム
千切り絵・オセロ・マージャン等をするそうです。
私がお昼に伺った時はカラオケの真っ最中でし
た。開設当初のデイサービスの利用者は一人だっ
たそうです。

今では毎日三十名訪れるそうです。集団で遊
ぶ施設が多い中、利用者の要望にあったものにし
ようと二人ひとり個性を出せるようにとさま
ざまなメニューがあるのが魅力のようです。

お年寄りの方は家ではどうしても一人で過ご
す時間が多くなり漠然と生活してしまいがち
になるそうですが、デイサービスでコミュニケーション
をとることによって新たに「人生の目的」を
見つけるのだそうです。

大山さんは「ここはほっ
とする家庭的な
雰囲気ですよ」と
笑顔でお話し
くださいました。

永江

シルバーハウス北の宿

函館市湯川町の十四の三

電話 三十六局六〇五五

電話 三六局六〇五五

電話 三六局六〇五五

電話 三六局六〇五五

電話 三六局六〇五五



壇特集

ません。生きていく私たちが心
、人生における意味や向かう
如来に合掌し、お念仏申して
では、私たちがお仏壇にお参り
このご本尊を安置する役割を

ださい。

名号がご本尊となります。

されたいときは、京都のご本山
ください。

してあげるのではなく、すでに
ちが受け止めていくことです。
くださるのです。

ていくことが大切です。故人に

ことを記録

りません。



具足に

の法要である
の日は、三具足



そく(普段の日)
十香炉
と金香炉と合わせて
みします。

◆ 供物について

- ◎ お供物とは…亡き人ではなく阿弥陀さまへのお供えです。具体的には、仏飯・餅・菓子・果物などです。その他、ローソクの火(灯)・お花(華)・お香(香)もお供物です。亡くなった方が好きだったからといって、お酒、タバコ、魚・肉などの生ものはお供えしません。
 - ◎ お仏飯を供える…ご飯が炊けたら仏飯器に蓮のつぼみの形に盛り、お供えしましょう。
 - ◎ お茶は供えない…浄土真宗ではお茶は供えません。また、お水を供える場合は華瓶(けびょう・左写真⑥)を用い、中に水を入れ櫛(しきみ)もしくはそれに似た青木をさし、お供えします。華瓶がない場合はお仏飯だけで構いません。
 - ◎ 御礼膳(おりく膳)は供えない…他宗ではお供えしておりますが浄土真宗では御礼膳をお供えしません。前記のとおりお供物とは、亡き人ではなく阿弥陀さまへのお供えです。ですから御礼膳はお供えしません。
 - ◎ お花(仏花)について…みずみずしく清らかなお花をお供えしましょう。毒花やトゲのある花、悪臭を放つ花などは避けましょう。また造花もふさわしくありません。
- ※お供えした後は、阿弥陀さまからのおさがりとして有難くいただきます。



お線香の供え方

浄土真宗では、線香を立ててお供えしません。香炉の大きさに合わせて折り、灰の上に寝かせてお供えします。



◆ 小さなお仏壇の場合

小さな仏壇でお花やろうそく立など仏壇の中に入らない場合は、写真のとおり前に置いて構いません。特にろうそく立を仏壇の中に入れると火災の恐れもありますので注意してください。

◆ 仏壇に入れてはならないもの

- ◎ 他宗の仏像…浄土真宗は阿弥陀如来一仏に帰依すること教えています。ですから他宗の仏像や高僧像、観音像などは入れないようにしましょう。
- ◎ お札やお守り…他宗のお寺や神社などにお参りして厄除け・開運などのお守りやお札をもらってくる人がありますが、これらは仏壇の中に入れて下さい。玄関や柱などにも貼らないように。現世利益(ゲンゼリヤク)を求めようとするのは、もっとも浄土真宗の教えにそむくものです。

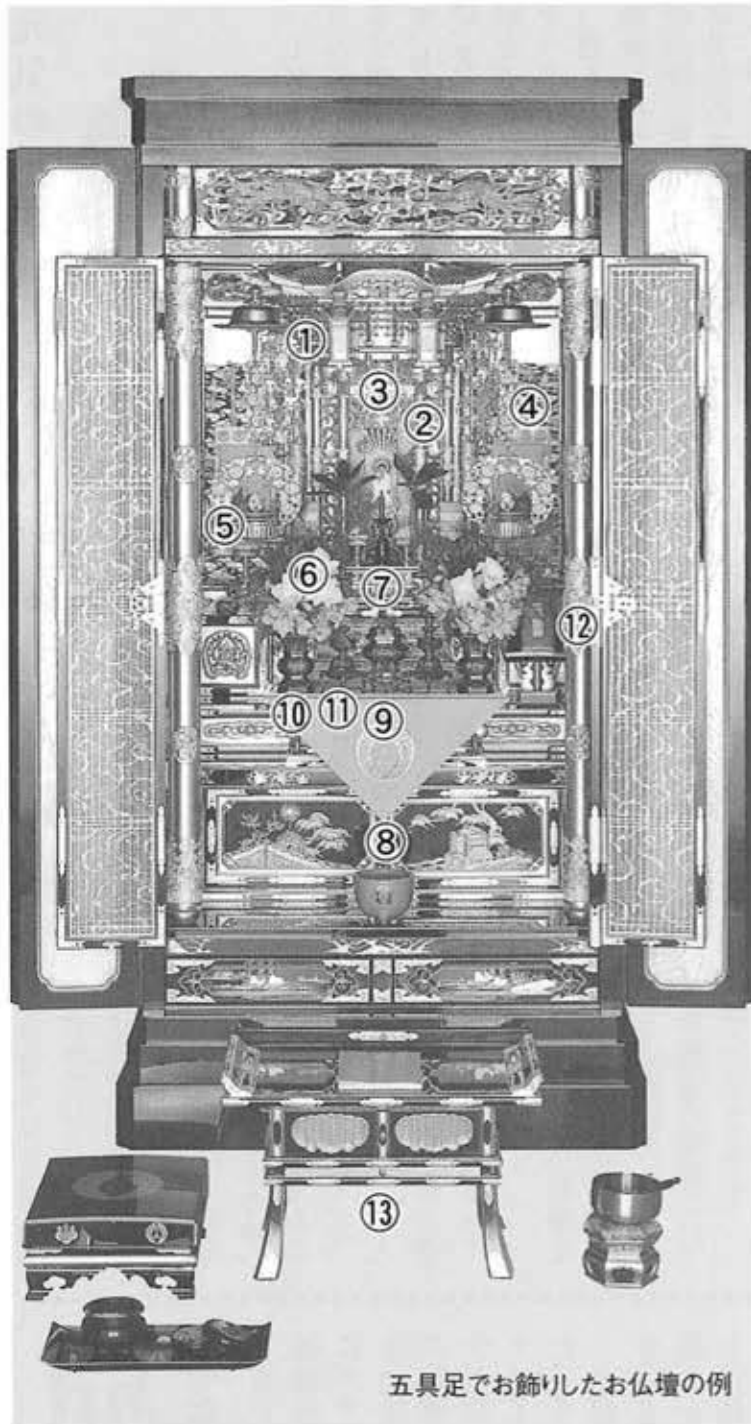


● まとめ ●

- ◎ お仏壇は、ご本尊・阿弥陀様を御安置するところ。亡き方のためでなく、今を生きている私のためにあります。御本尊を通して私に向けられた如来さまの願いを聞かせていただきます。
- ◎ お仏壇は清潔にスッキリとお荘厳(おかざり)しましょう。
- ◎ お供え物は如来さまからのお恵みです。そのお恵みを心から慶び、感謝の気持ちでお供えしましょう。

その他、お参りのお寺さんに何でもお気軽にお聞きください。

Q&A お仏壇



五具足でお飾りしたお仏壇の例

◆ 仏具の名称と飾り方

- ①金灯籠(かなどうろう) ②戸帳(とちよう) ③ご本尊(ごほんぞん)…阿弥陀如来、南無阿弥陀仏。④お脇懸(おわきがけ)…右/親鸞聖人 左/蓮如上人 ⑤仏飯器(ぶつばんき)…小さいお仏壇ではお仏飯のお供えはご本尊の前だけでもかまいません。⑥華瓶(けびょう)…色花などは用いず、椿(しきみ)などの青木をさします。⑦金香炉(かなごろう) ⑧土香炉(どごろう)…線香は立てずに、適当な大きさに折って寝かせます。⑨打敷(うちしき)…仏事や祝いのときに用います。普段は外しておきましょう。⑩花瓶(かひん)…他のお道具とのバランスを考えて、花の大きさを調節しましょう。造花はやめましょう。⑪ろうそく立…炎が金灯籠を焦がさない位置に置きましょう。⑫過去帳(かこちょう)…正面を避けて置きます。⑬経卓(きょうじよく)…お経本・御文章箱の他は物を置かないようにしましょう。

◆ 仏壇とは?

お仏壇とは、亡くなった方を供養するためのものではありません。よりどころとしていくものです。

生まれ死んでいく私たちが阿弥陀如来の本願に出会い、先を見つめていく。それを実感していく時間として、阿弥陀如来に会い、それがお仏壇にお参りするということです。その意味で、のときに手を合わせる相手は阿弥陀如来のご本尊です。お参りするのをお仏壇の役割です。

ご本尊については、以下のことをご注意ください。



- お仏壇の中央にかけてく
- 阿弥陀如来の像、もしくは南無阿弥陀仏の
- ご本尊を新たにご用意されたら、正式なものをお迎え

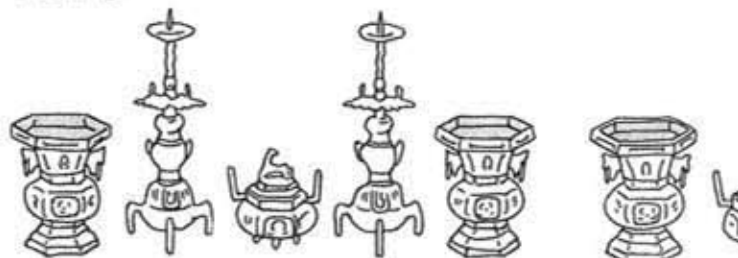
お仏壇と故人

浄土真宗での「故人を偲ぶ」とは、私たちが故人を供養した故人から逆に私たちが教えられ、それを私たちが私たちがお念仏申すかけがえのないご縁と、故人がなつてくお仏壇をとおして故人を偲ぶためには、そうした環境を作つて関連する仏具等の扱い方については以下のとおりです。

- 過去帳・位牌…位牌は必要ありません。亡くなった方の名として残していくために過去帳を用います。
- 法名軸…普段常に掛けておかなければならないことはあ掛けれられる際には、お仏壇の正面は避けてください。
- 故人の写真…必ずしも必要なものではありません。出される際には、法名軸同様、正面を避けます。

◆ 特別な日は五具足に。普段は三具足に。

年忌法要や祥月命日、お盆やお彼岸、宗祖・親鸞聖人の命日、報恩講など、特別な日には五具足にします。それ以外の普段の日にします。



五具足(ごくそく) (特別な日)
ろうそく立一對十花瓶一對十香炉
※香炉は土香炉と金香炉と合わせて一つの香炉とみなします。

三具足(みくそく)
ろうそく立十花瓶
※香炉は土香炉一つの香炉とみなします。

元気の秘訣？



七飯町大中山の藪本かしさんは現在八十八歳になりますが、大変お元気でありま
す。お話を伺いますと、このた
び、老人大学の二十年修了表
彰を受けられることになった
そうです。

老人大学とは、地域の公共
施設においてお年寄りの方々
が心身の健康のために様々な
ジャンルの生涯学習を受ける
ことができるシステムのこと
をいいます。藪本さんの場合は、
書道や太極拳を学んでいるそ
うです。

「もう年だから…」とあき
らめるのではなく、いつまでも
新しい気持ちで勉強させてい
ただこうという気持ちで、元
気の秘訣になつているのかなあ
…と感じさせて頂きました。
近頃は、膝や腰が痛いとは
おっしゃっていますが、また今
度も満面の笑みで迎えてく
ださいね！

西村

ふれ愛声ラジ

一枚の写真

万代町の鍛冶禮子さんの
お宅のお仏壇の前に一枚の写
真が有ります。

私の実家の近所にもあった
懐かしい光景の写真で、お参
りするたびに気になつていま
した。いつの日でしたか、聞いて
みました。「この写真はご
主人ですか、鍛冶屋さんをさ
れていたのですか。」ご主人が
作業をされている写真でした。

鍛冶さんは懐かしそうに、
次々とお話しして下さいました。
能登でお祖父さんが、そして、
お父さんの代で函館に来られ、
ご主人が三代目の鍛冶屋さん。
鍬や鎌などの農機具全般、
馬ソリの金具なども作り、遠
くへも出荷していたそうです。
しかし農作業の機械化や、
大量生産で、鍛冶屋さんも少
なくなり、函館近辺でも鍛冶
さんの所と、あと一軒程しか
残らなかつたそうです。

仕事が少ないなりつつも、

手作りの良さでしよう、南茅
部からの注文や、農機具では
無いけれども、上磯のほっき
貝を取る「ヤス」を作ってお
られたとのこと。そのような中、
鍛冶屋の仕事を残しておこ
うという先生がおられて、今、
大野町の資料館には、ご主人
の作られた製品や、作業工程
の資料や写真などが残されて
いるそうです。

平成五年年末まで、仕事を
されていたご主人の思いが、写
真に、そして資料館に、また
函館近郊の農業の発展にいっ
ぱい詰まっているようです。

脇坂

乙女のつぶやき

寒い日が続いています。
先日、近所の人と長話をして
いたらすっかり風邪をひいてし
まい声でなくなり、大変切
ない思いをしました。
声を出せないストレスですご
いですね。
みなさん、風邪には気を付け
ましょう。

北山

ポイイスカウト便り

「そなえよ つねに」

皆さん存じでしたか？

阪神淡路大震災を機会
にボランティア活動や自
主防災の重要性が見直
され震災の起きた日(二月
十七日)を「防災とボラン
ティアの日」と制定され
たことを。

その日、別院のポイイス
カウトでは青柳消防署に
協力を要請し消防訓練
を実施致しました。災害
時の対処法のビデオ鑑賞



の後、三班に分かれて本
物の消化器を使用した
消火訓練、毛布を使った
応急担架の製作、三角巾
での止血や固定の方法を
学びました。初めての体
験に隊員達は緊張気味
に消防隊員の話聞きな
がら、それぞれに頑張つて
いました。

最後は「アルファ米」と
言う水さえ入れれば食べ
る事の出来る非常食と炊
出し訓練で作った豚汁を
ポイイスカウトのモットー
でもある「そなえよ つ
ねに」と共に噛み締めてい
ました。

高倉

ようこそ常例布教へ

◆三月十二日(金)～十五日(月)午後一時三十分

福岡教区 鞍手組 願照寺 島田 専融氏
三月十六日(火) 輪 番 山内 教嶺

◆四月十二日(月)～十五日(木)

未 定

春季彼岸会

◆三月十九日(金)～二十一日(日)午後一時三十分
安芸教区 高田北組 万福寺 拝志 學慧氏

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

ちよっぴんくらぶいき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

子等 去りし方を 恵方と頭垂れ

末広町 木村 栄子さん

東風吹くや 夜目にも白き 波頭

東川町 山口 昭平さん

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用された方には、記念品を贈呈致します。

あて先 函館市東川町十二の十一

本願寺函館別院内 お西さん担当係迄

お知らせ

ご門主さまがお書きいただいた「一日五分、五感を研ぎ澄ませよ」という題の文章が「文芸春秋」(3月号)に掲載されています。私たちの直面する人生の現実について、どう生きればいいのかを、わかりやすくお述べ下さっています。是非お読みくださいますようお願いいたします。

表紙の絵

本願寺 函館別院 岸井 頭珠

朝市で見つけた鮭の寒風干しを描きました。今年の5月に本町の美しい画廊で個展を開催致します。よろしければお越し下さい。

岸井 頭珠 色鉛筆画展

◇美しい画廊

◇平成十六年五月六日(木)～十一日(火)

表紙大募集!!!

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか?アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。編集部までご連絡下さい。

あて先 函館市東川町十二の十一

本願寺函館別院内 お西さん担当係迄

テレフォン法話順番表

- 2月29日(日)～3月 6日(土)…西 村(承)
- 3月 7日(日)～3月13日(土)…岸 井(承)
- 3月14日(日)～3月20日(土)…西光寺(承)
- 3月21日(日)～3月27日(土)…3月常例講師
- 3月28日(日)～4月 3日(土)…春季彼岸会講師
- 4月 4日(日)～4月10日(土)…永 江(承)
- 4月11日(日)～4月17日(土)…山 内(輪)
- 4月18日(日)～4月24日(土)…4月常例講師
- 4月25日(日)～5月 1日(土)…神 田(副)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

☎ 0138 27局 2424 番

編集後記

▼早いもので、もう春のお彼岸が近づいて来ました。つまりは暖かくなってくるということですね。お彼岸を前に、私の宗派の正しいお飾りをしていただきたく、お仏壇の特集にしました。いろんな大きさの仏壇が有りますが、基本ですの参考にしていただければと思います。

脇坂

学校法人 龍谷幼稚園だより

大沼公園での雪遊びへ
向かうバスの中で…

Kくん
「う～っパークションツ」

M先生
「うわ～大きな
くしゃみだね!!何か
いっぱい飛んできたよ!!(笑)」

Yくん
「あっそれね、Kくんジュース」

M先生
「ジュースって…笑」
M先生「Kくんジュース」の
お味は
どうでしたか?

Sちゃん「先生!!私のお父さん色んな現場に
行ってるんだよ!!」

M先生「お父さん板金やさんだもんね!!」

Tくん「バイクン屋さん!?!」

Sちゃん「…」

ほがーんと
口を開けたまま、
放心状態の
Sちゃんでした



こどもの
つぶやき
パークション!!

預かり保育での
お弁当の時…

M先生
「Yくん、おいもおいしい!?!」

Yくん
「は!?!妹はいません!!(怒)」

M先生
「妹じゃなくて
おいもだよお」

そんなに
怒らなくても



かまくらの中でハイチース!



おさるの親子をバックに“ウッキー!!”

平成
16年度

園児募集

人の心のやさしさ(慈悲のこころ)を 龍谷幼稚園 龍谷幼稚園です。
伝える宗教教育、それが



願書受付中



お問い合わせは 龍谷幼稚園 ☎23-0274